

授業科目

母子看護学特論II ※小児

担当教員名 松井 由美子、増田 明美	対象学年	1	対象学科	保健学・健康科学・社会福祉学・医療情報
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

授業の概要

子どもとその家族を支援するための発達理論や育児支援のための関係法規・社会資源などについて理解する。また、児童虐待や学校保健における子どもや家族の社会問題を取り上げ、専門職チームにおけるそれぞれの職種の役割を理解しアプローチの方法を海外の文献も交えながら考察する。

授業の目的

子どもとその家族に関する研究に必要な知識と研究方法について学ぶ。また子どもや家族を支援するための保健医療福祉専門職の役割についても考察する。

学習目標

1. 小児に関連する主要概念を列記できる。
2. 主な発達理論について説明できる。
3. 小児の発達を症候学的に説明できる。
4. 子どもの尊厳を守り育児を支援するための関係法規について説明できる。
5. 学校保健における子どもの問題について考察する。
6. 児童虐待と発達障害の関連について考察する。
7. 発達に関する課題図書を読み考察したことを発表できる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	担当教員
1	授業ガイダンスと導入 課題図書の提示と発表について	松井 由美子
2	小児に関する主要概念と発達理論	松井 由美子
3	小児に関連する主要理論1 ボウルビィ1回目 「愛着理論（アタッチメント理論）」	松井 由美子
4	小児に関連する主要理論1 ボウルビィ2回目 「アタッチメントの臨床での応用」	松井 由美子
5	小児に関連する主要理論2 エリクソン 「ライフサイクル理論」	松井 由美子
6	小児に関連する主要理論3 ウィニコット1回目 「移行対象理論」	松井 由美子
7	小児に関連する主要理論3 ウィニコット2回目 「関係対象論～赤ん坊と母親」	松井 由美子
8	最新の発達症候学1 「身体マッピング能力と模倣」	松井 由美子
9	最新の発達症候学2 「心の理論からみた小児の発達鵜とその評価」	松井 由美子
10	学校保健1ー通信制高校の生徒の現状ー	増田 明美
11	学校保健2ー通信制高校の生徒とのかかわりからー	増田 明美
12	学校保健3ー通信制高校の生徒とのかかわりから考えるー	増田 明美
13	課題図書発表	松井 由美子 他
14	課題図書発表	松井 由美子 他
15	まとめ	松井 由美子

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書	小児科臨床ピクシス ここまでわかった小児の発達	久保田雅也他	中山書店	2010年	8,500円+税	
	ミラーニューロンと〈心の理論〉	子安増生編、大平英樹編	新曜社	2011年	2,600円+税	
	ミラーニューロンの発見「物まね細胞」が明かす驚きの脳科学	マルコ・イアコポーニ、塩原通緒訳	早川書房	2011年	780円+税	
その他の資料						

評価方法

レポート20%程度、プレゼンテーション80%程度

履修上の留意点

オフィスアワー・連絡先

オフィスアワー：木曜午前中

連絡先：matsui@nuhw.ac.jp

授業に関する質問などは、メールアドレスまでご連絡ください。